

令和7年度 関東高等学校男子バスケットボール大会 兼 第79回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会

【大会要項】

- 1 主 催 関東高等学校体育連盟 関東バスケットボール協会 東京都教育委員会
- 2 主 管 関東高等学校体育連盟バスケットボール専門部 東京都高等学校体育連盟
(一社)東京都バスケットボール協会
- 3 後 援 (公財)東京都スポーツ協会
- 4 期 日 令和7年5月31日(土)・6月1日(日)
- 5 会 場 京王アリーナ TOKYO (旧:武蔵野の森総合スポーツプラザ)
〒182-0032 調布市西町290-11 TEL 042-488-8607
京王線飛田給駅より徒歩5分・西武多摩川線多磨駅より徒歩20分

6 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
- (2) 選手は、各都県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、令和7年度(公財)日本バスケットボール協会に加盟・登録が完了し、各都県で代表権を認められたチームに所属する者とする。
- (3) 年齢は、平成18年(2006年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。
 - ア 部員不足に伴う合同チーム
(全国高等学校体育連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と同専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」に基づき、都県高等学校体育連盟会長により予選会から参加を認められた場合)
 - イ 統廃合の対象による合同チーム
(統廃合完了前の2年間に限る)
- (6) 転校(転籍)後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)。但し、一家転住等やむを得ない場合は、各都県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長及び所属高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (8) 各都県の代表チーム数は、次表の通りとする。

	東 京	神 奈 川	千 葉	埼 玉	栃 木	茨 城	山 梨	群 馬	開催県	計
A	4	3	2	2	1	1	1	1	+ 1 (栃木)	1 6
B	4	2	2	2 + 1 ※	1	1	1	1	+ 1 (山梨)	1 6
計	8	5	4	5	3	2	3	2		3 2

※ 3 県枠 (千葉・埼玉・茨城に輪番で B ブロック 出場枠を与える・R 6 年度より実施) 今年度は埼玉となります。

(9) 関東高等学校体育大会参加資格の特例

- ア 上記(1)及び(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、各都県高等学校体育連盟会長が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
- イ 上記(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

「大会参加資格の別途に定める規定」

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、各都県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1)大会参加を認める条件
 - ア 関東高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢・修学年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあっては、各都県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、関東大会への出場条件が満たされていること。
 - エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。
 - (2)大会参加に際し守るべき条件
 - ア 関東高等学校体育大会開催基準要項を厳守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

(10) 関東高等学校体育大会参加制限(外国人留学生の出場枠について)

- ア 学校教育法第1条に規定する高等学校卒業を目的として入学している生徒であること。
- イ 在籍校が各都県高等学校体育連盟に加盟していること。
- ウ 年齢は、平成18(2006年)4月2日以降に生まれた者とする。
- エ 短期留学は除く。
- オ 人数はエントリー(15名)の内2名を上限とし、コート内でプレーできる選手は1名とする。

7 引率・監督

- (1) 出場チームの選手は必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は、コーチ又はアシスタント・コーチを兼ね、選手のすべての行動に対し、責任を負うものとする。
- (2) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は都県高体連会長に事前に届け出ること。
- (3) コーチ又はアシスタント・コーチは校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。但し、各都県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規程に従うことを原則とする。

8 チーム編成及び注意事項

- (1) コーチ1名、アシスタント・コーチ1名、マネージャー1名、選手15名、合計18名以内とする。
- (2) エントリー変更は、定められた期日(代表者会議開始前)までに申し出なければならない。

9 競技規則 2025バスケットボール競技規則による。

10 競技方法 A・Bブロック別トーナメント優勝戦とし、3位決定戦は行わない。

- 11 表彰 A・Bブロックともに1位、2位、3位を表彰する。
Aブロックの1位、2位のチームが所属する都県には、全国高等学校バスケットボール選手権大会の出場権が与えられる。

12 参 加 料 1チーム 30,000円

※参加料は令和7年5月16日(金)までに下記に振込むこと。

【口座名】	三菱UFJ銀行 大塚支店 店番171 普通 0327691
	広告口 東京都高等学校体育連盟 男子バスケットボール専門部
	代表 伊藤 直人

※参加料納入後に大会が中止となった場合は、参加料から必要経費を差し引いた金額を返金する。
大会を開催したが学内での感染拡大等により学校長の判断で参加を取りやめた場合も同様とする。

13 申 込 方 法 所定の参加申込書を1部作成し、令和7年5月16日(金)迄に下記に送付する。なお、組合せ会議に各都県代表者が直接持参してもよい。(この場合、記入の完了した参加申込書を、下記大会事務局にpdf化したものをメールしておくこと。)

【申込先】大会事務局(参加申込書のみ)

〒169-0072 新宿区大久保3-6-1 海城高等学校内

成田 英二 宛

TEL (03)3209-5880 Mail: 2025tokyokanto@gmail.com

※個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません(詳しくは、「関東高等学校体育大会における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」を参照下さい。)

14 組合せ会議 令和7年5月19日(月)14:00 場所:JBAオフィス内 カンファレンスルーム
関東バスケットボール協会、開催都県バスケットボール協会専務理事、各都県高等学校体育連盟バスケットボール専門部委員長の責任抽選による。

15 宿 泊 【宿泊申込要項参照】※連泊とする。

1泊3食(税込) A:16,580円・B:15,080円・C:13,580円・D:12,080円

※昼食代(¥1,080 税込を含む)

【宿泊担当】(株)近畿日本ツーリスト 東京私学教育旅行支店 【担当者】真方 俊太郎

TEL 090-3063-4636

16 参 加 上 の 競技中の疾病・障害などの応急処置は主催者で行うが、その後の責任は負わない。
注 意 なお、参加者は健康保険証を持参すること。

17 開 会 式 令和7年5月30日(金)16:00 京王アリーナ TOKYO「会議室 CD」
各学校2名までの参席として下さい。

18 代表者会議 令和7年5月30日(金)開会式後 同上

19 閉 会 式 令和7年6月1日(日)決勝戦終了後 京王アリーナ TOKYO メインアリーナ

20 そ の 他 (1)大会前日までの連絡先
〒194-0203 町田市図師町11-2375 日本大学第三高等学校内
川越 理
TEL (042)789-5535 FAX (042)794-2134

(2)大会本部宿舎
「吉祥寺東急REIホテル」
〒180-0003 東京都武蔵野市吉祥寺南町1-6-3
TEL (0422)47-0109 FAX (0422)43-1811